

# 川崎医科大学附属病院 がんセンターNEWS

Vol.15 2013 秋号



表巻梯



裏巻梯

撮影:春間 賢

- がんセンター長就任のご挨拶
- 岡山県在宅緩和ケア地域連携クリニカルバスについて
- 第5回岡山県緩和ケア研修会報告
- 第13回市民公開講座がんサロン報告

## インフォメーション

- 第14回Cancer Seminar
- 第9回Oncology Seminar



## 第5回岡山県緩和ケア研修会を開催しました

臨床腫瘍科部長 山口 佳之

がん対策基本法が施行されて6年目を迎えています。がん診療に携わるすべての医師が緩和ケア研修会を受講するよう、地域がん診療連携拠点病院においては年1回以上の頻度で本研修会を開催することが義務づけられています。

当院は平成20年に拠点病院を取得し、以後、毎年8月の最終土曜・日曜に研修会を開催してきました。本年も8月31日、9月1日の両日にわたり、指定のプログラムに従って720分の研修が開催されました。当院の研修の特徴は、本研修会を通じて地域の医師と顔の見える関係が確立されるよう、院内の緩和ケアチーム「カワサキ」のメンバーである医師、薬剤師、看護師、臨床心理士、ソーシャル・ワーカー、事務員16名という、オール・カワサキで研修スタッフを構成している点です。参加者は、院内外の20代から60代のがん診療に携わる医師26名でした。

岡尾病院長に開会の挨拶をいただき、がん性疼痛、呼吸困難、消化器症状、気持ちのつらさ、そして地域在宅連携について、講義、グループ・ワーク、ロール・プレーを通じて、知識およびコミュニケーション・スキルの向上が達成されました。初年通りやや緊張の空気からスタートしましたが、他己紹介やグループ・ワークを通じて徐々に打ち解けた雰囲気となり、ロール・プレーで研修会は最高潮となりました。最後に病院長より受講証の授与をいただき、記念撮影をもって終了しました。参加者も開催者も、ともに充実した2日間でした。ご参加、ご協力いただいたすべてのみなさんに、心から御礼申し上げます。



## 第13回市民公開講座がんサロンを開催しました

9月14日(土) 13:30から川崎医科大学校舎棟8階ラウンジにおいて、市民公開講座がんサロンを開催しました。これは院内のがんセンターの企画で市民公開講座を年に2回開催しており、毎年秋の開催には講演と合わせてがん患者さんやそのご家族、また医療スタッフもいっしょに懇親できる場として「がんサロン」も行っています。

前半の1時間半は「がんと暮らす・患者と家族を支える医療スタッフたち」と題し、①「がん看護専門看護師1年生・活用してもらえなくみづくり」(当院がん看護専門看護師:平松 貴子看護副部長)、②「病院から住み慣れた我が家へ・頼ってください、訪問看護師を」(岡山県訪問看護ステーション連絡協議会:大野 幸恵氏)、③「お薬配達中!! 広がる訪問型の薬剤師・お家でお薬相談をしよう」(トマト薬局管理薬剤師:石元 秀和氏)にご講演いただきました。参加者は113名で、知らなかった情報を学ぶことができ参考になった、また参加したいという声を多くいただきました。

後半の1時間は医大邦楽部学生による琴の演奏、茶道部学生によるお抹茶のサービス、アロマテラピーコーナーやハーブティーコーナーを設け、ご来場下さった皆さんもふるさとの森のすばらしい景色を見ながらゆったりとした空間で語り合いリラックスした時間を過ごしていただけたのではないかと思います。

今後もこのような活動を続けていきたいと思っています。



## がんセンター長就任のご挨拶

消化器外科部長 平井 敏弘



当院は平成19年8月にCancer Boardとしてのがんセンターが設置され、平成20年2月に地域がん診療連携拠点病院の指定を受け活動を開始しています。科横断的なcase conference (毎月)、市民公開講座 (年2回)、医療従事者対象のcancer seminar (年2回)、看護師・メディカルスタッフ対象のoncology seminar (年2回)、新見医師会、高梁医師会とのがん診療地域連携懇談会 (各年2回)、がん登録、緩和ケアチーム活動、化学療法レジメ登録、連携バスなど院内のがん治療の充実を図るとともに地域との連携の強化に努めてきました。園尾博司前センター長(現病院長)の方針を踏襲し、さらに活動の充実に努め、がん患者の予後およびQOLの改善に寄与したいと考えています。

引き続きどうぞよろしくお願いたします。

## 岡山県在宅緩和ケア地域連携クリニカルパスについて

岡山県がん診療連携協議会の緩和ケア部会では、がん診療連携拠点病院等と在宅療養を実施している病院・診療所とが在宅緩和に関する情報を共有しながら、がん患者さんが住み慣れた地域で療養生活を送ることを目的として「岡山県在宅緩和ケア地域連携クリニカルパス」を作成しました。

様式については、岡山県がん診療連携協議会ホームページ <http://www.okayama-ganshinryo.jp/> からダウンロード可能です。患者さん向けには「わたしのカルテ」を作成しています。どうぞご利用ください。



▲わたしのカルテ

当院では岡山県西南地区における緩和ケアの強化・充実、在宅ケアの活性化に向けた情報交換、切れ目のない連携を目的に近隣の医療機関の先生方と平成19年から「緩和ケアフォーラムin岡山」を設立し、年4回の勉強会を行っています。メールでの情報交換も行っておりますので、ぜひともご参加ください。

### 緩和ケアフォーラムin岡山

- 代表世話人 川崎医科大学附属病院  
消化器外科部長 平井敏弘
- 事務局 川崎医科大学 臨床腫瘍学教室  
kasco@med.kawasaki-m.ac.jp  
メーリングリストご加入の際は上記にメールをお願いします。
- ホームページ  
<http://med-gakkai.com/kanwa-okayama/>

## がんセンター活動予定

### 第14回Cancer Seminar

(医療従事者向け)

日時:平成26年2月8日(土) 13:30 ~ 16:00  
場所:川崎医科大学 校舎棟7階 M702講義室

テーマ 『(仮)画像および腫瘍マーカーで  
分かること分からないこと』

### 第9回Oncology Seminar

(看護師・メディカルスタッフ向け)

日時:平成26年2月22日(土) 13:30 ~ 16:00  
場所:川崎医科大学 校舎棟7階 M702講義室

テーマ 『調整中』

**駐車場** 外来駐車場をご利用ください。(サービス券をお渡しします。)

#### お申し込み・お問い合わせ先

川崎医科大学附属病院 患者診療支援センター

〒701-0192 倉敷市松島577 TEL 086-462-1111 (内線22612)

E-mail renkei@med.kawasaki-m.ac.jp

## ● オープンカンファレンスのご案内

下記のカンファレンスを行っています。

参加ご希望の際は地域医療連携室までご連絡をお願いします。

### 呼吸器カンファレンス

呼吸器内科・呼吸器外科・放射線科(診断・核医学)・病院病理部合同で「呼吸器X線カンファレンス」を行っています。院外の先生方もどうぞご参加ください。気になる症例がありましたらレントゲンをお持ちいただいても結構です。

日時 第2・4月曜日 18:00 ~ 19:00

場所 9階中病棟 第2カンファレンス室

### 緩和ケアカンファレンス

毎週木曜日13:15から14階西カンファレンス室で緩和ケアチームのカンファレンスを行っています。

### 大腸癌化学療法カンファレンス

外科・内科・獣床腫瘍科・放射線科の医師・看護師・薬剤師など多職種からなる医療チームで、外来大腸癌性腫瘍に対する治療方針(化学・放射線療法プロトコル・手術介入など)の決定についてのカンファレンスを行います。院外の先生方や医療スタッフの皆さまもどうぞご参加ください。

日時 第1・3金曜日 17:30 ~ 19:00

場所 本館10階 通院治療センター

### Case Conference

各診療科から症例を提示し、その診断と治療およびケアについて複数の診療科で、また医師・看護師のみならず広くコメディカルも参加して横断的かつ総合的に討議し勉強する症例検討会です。

日時 第2木曜日 18:00 ~ 19:00

場所 川崎医科大学 校舎棟7階M703講義室

### Nutrition Support Team (NST) カンファレンス

毎週火曜日13:00から14階南カンファレンス室でNSTミーティングと勉強会を約1時間行っています。どなたでも参加可能です。



## 川崎医科大学附属病院

〒701-0192 岡山県倉敷市松島577  
TEL 086-462-1111(代表)  
<http://www.kawasaki-m.ac.jp/hospital/>

### 紹介患者さま受診予約窓口

#### ■地域医療連携室

直通 TEL(086)464-1567  
代表 TEL(086)462-1111(内線22611-22613)  
直通FAX(086)464-1166  
E-mail renkei@med.kawasaki-m.ac.jp